Weekly News of the Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI
東京米山友愛ロータリークラブ会報
インスピレーションになろう
2018-19年度のテーマ
バリー・ラシン国際ロータリー会長

日時：2019 年 4 月 17 日（水）【通算 411 回】	場所：ホテル・ニューオータニ東京

構成員数	2019 年 4 月 17 日現在	32 名	出席者数	19 名

ゲストビジター紹介

(1) 難民起業サポートファンド　吉山　昌（よしやま　まさる） 様

(2) 曙ブレーキ　冨田 七々海（とみた　ななみ）様

(3) 株式会社 ディシジョン 小坂賢吾(こさか　けんご）様

(4) Parami Institute　Kyaw Moe Tun (チョウモントゥン)様

(5) Parami Institute　Su Myat Moe 様

(6) 拡大補佐 吉井栄様

議事内容/結果

1．会長報告

米山寄付のお願い（1 会員 2 万円の目標！）ー＞現状は、一人平均 9200 円。

財団寄付のお願い（合計 4800 ドルが目標）ー＞現状は 4320 ドル

（これを達成すると、3 年後の地区補助金で上乗せで補助金も！）

5/12（日）のロータリーデーの役割

（朝 10 時からの参加要請、午後 1-3 時に山の手西グループのブースで物販の予定）

カンボジア教師育成支援の再度募集　6 月 26 日（水）～6 月 30 日（日）

2. 幹事報告

5/12（月）ロータリデー参加依頼及び有料イベントへの積極参加を呼びかけ

5/25（土）米山梅吉記念館見学研修会のご案内

3.会員報告

金会員：地区委員会には定期的に参加しているが、仕事の都合で例会は欠席が多く、ご理解頂きたい

楊会員：久し振りの参加。名古屋での中国語教室展開が順調で、最近は日本人生徒が多い。

5. ニコニコボックス　無し

6．卓話　難民起業サポートファンド　吉山昌（よしやま　まさる）様より

シリアの現状紹介、日本のシリア難民は多いが法的には難民と認定されない。現在日本国内で難民申請中の外国人は 900 人以上いる。難民申請中に在留資格を起業ビザに切り替える方も少なくない。

日本は難民申請してから 2 年半で結果が出る。日本ではなかなか難民と認めてくれない。

申請書類が多いので、本人自らの申請は厳しく、弁護士等のサポートが必要である。

吉山様の団体(難民支援協会)は、30 人ほどの小さい団体で難民申請サポート及び難民の日本で安心して暮らせるように支え、サポートに従事している。宿泊のサポート・仕事探しのサポート、日本語教育サポートもしている。

「難民」x「起業」最近増えている。

高田馬場駅周辺の難民起業の（ミャンマーの方の）飲食店等たくさんある。

吉山様のファンドは、難民起業のサポートをしているのがメインであり、難民の中には、自分の人脈を利用した貿易関連企業を設立している方が多い。

難民起業サポートファンドの状況は、ウェブサイトを参照ください。https://espre.org/

※皆様からたくさんの質問を頂き、大変ご興味を頂いておりました。

平成 31 年 4 月 17 日

議事録作成者　　韓　美善

次回 日時/場所

日時平成 31 年 4 月 24 日（水）	場所　ホテル・ニューオータニ東京